

市議会だより

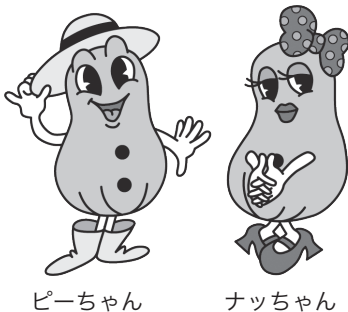


植草 歩選手



里見 紗李奈選手

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に、
本市出身の植草 歩選手(空手)、里見 紗李奈選手(パラバドミントン)
が会場し、ご活躍されました。



ピーちゃん

ナツちゃん

主な内容

8月臨時会・9月定例会

- 議会の新体制 ————— 2P
- 臨時会・定例会の主な内容 ————— 3P
- 委員会での審査・議案と結果 ————— 4~5P
- 令和2年度決算 ————— 6~7P
- 一般質問(代表5人・個人6人)の内容 ——— 8~15P
- 特集・おしらせ ————— 16P



市議会が新体制になります

9月定例会最終日（10/1）に各常任委員会等の改選が行われました。

総務常任委員会

委員長 副委員長
石井 孝昭 小川 喜敬



委員の氏名（左から）
丸山わき子、林 政男、小川 喜敬、
新見 準、石井 孝昭、鈴木 広美、
栗林 澄恵 （7名）

監査委員



小高 良則 議員
平成18年初当選
現在5期目

議会運営委員会

委員長 副委員長
山口 孝弘 丸山わき子
加藤 弘、小高 良則、桜田 秀雄、
木村 利晴、角 麻子、山田 雅士、
木内 文雄 （9名）

経済建設常任委員会

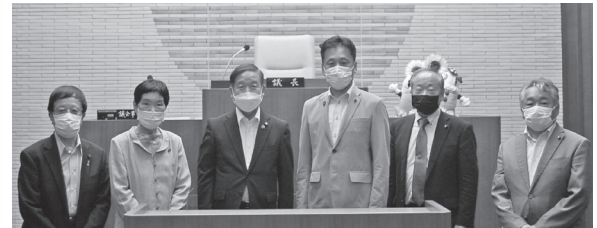
委員長 副委員長
山田 雅士 桜田 秀雄



委員の氏名（左から）
小菅 耕二、加藤 弘、桜田 秀雄、
山田 雅士、角 麻子、山口 孝弘
（6名）

文教福祉常任委員会

委員長 副委員長
小澤 孝延 木内 文雄



委員の氏名（左から）
林 修三、京増 藤江、木内 文雄、
小澤 孝延、木村 利晴、小高 良則、
小向 繁展（撮影日当日欠席）（7名）

議会改革特別委員会

委員長 副委員長
石井 孝昭 木内 文雄



委員の氏名（左から）
新見 準、丸山わき子、小澤 孝延、
木内 文雄、山口 孝弘、石井 孝昭、
林 修三、小川 喜敬、栗林 澄恵（9名）

広聴広報特別委員会

委員長 副委員長
栗林 澄恵 京増 藤江



委員の氏名（左から）
小菅 耕二、新見 準、京増 藤江、
山田 雅士、栗林 澄恵、小澤 孝延、
角 麻子、小川 喜敬、小高 良則（9名）

8月臨時会の主な議案

通学路・スクールバス

議案第2号

一般会計補正予算

道路整備事業費1億円の増

通学路の安全確保を行うため、道路整備工事費として、1億円の増額補正をしました。



▲通学路の安全確保が望まれている。

スクールバス運行費等

1千700万円の増

スクールバスの運行、交通安全対策用消耗品購入費として1千712万3千円の増額補正をしました。



▲二州小に導入されたスクールバス。

発議案第4号・第5号

飲酒運転撲滅等と交通安全対策に

おける意見書の提出について

本市で発生した下校途中の小学生が飲酒運転のトラックに巻き込まれ死傷した事故について、再発防止のために国・県にも協力をいただくための意見書を議員発議しました。
(要約を5ページに掲載)



左 千葉県生活安全・有害鳥獣担当部長
右 八街市議会議員 鈴木広美

9月定例会の主な議案

新型コロナウイルス対策

議案第16号

一般会計補正予算

八街市がんばる中小企業等

支援事業費1億6千万円

長期化する新型コロナウイルス感染症の影響により、売上が大幅に減少している中小企業者等に対し、事業継続を目的に1事業者につき10万円の支援金を支給します。詳しくは商工観光

課(電話443-1405)へ。

第一庁舎1階フロアの整備費

3千万円

課税課、市民課など、市民が訪れる機会が多い第一庁舎1階フロアの感染症対策調査の結果に基づき、待合室や通路、執務室の改善を図り、換気効率の向上や空間の確保をすることにより感染拡大の防止を図ります。



▲現状の第一庁舎1階フロア

人事

議案第1号

固定資産評価審査委員会委員の選任

八街市砂

鈴木 慶夫(すずき みちお)氏

議案第2号

教育委員会委員の選任

八街市朝日

橋爪 通代(はしづめ みちよ)氏

議案第15号

監査委員の選任

小高 良則 議員

委員会 での審査

紙面の都合上、
質疑等一部を
掲載します。

総務

◆一般会計補正予算

問 地方交付税が2億円の増額の理由は。

答 需要額の増と収入額の減が原因です。人口の急激な減少と新たなデジタル費目の追加、収の減が、この要因であると検証しています。

問 ふれあいバス運行事業費の増額について、経路延長による説明だが、どのくらい延長されるのか。

答 北コースを3キロメートル路線延長し、酒々井プレミアムアウトレットモールへ乗り入れを行います。

文教福祉

◆一般会計補正予算

問 住居確保給付金の支給実績は。

答 令和2年度の実績で、支給決定が88件。支給済額は1千654万円です。

問 生活困窮者自立支援事業の相談件数は。

答 令和2年度の相談件数は212件です。

問 ワクチン接種運営業務の詳細は。

答 接種できる人数を増やすために人員の増員が必要だったため、応援職員と派遣職員を増やすために増額補正しました。

問 予防接種健康被害調査委員会委員報酬について、これから委員会が開催されるのか。

答 現在2件の申請があり、今後、市が委員会を開催し、国に報告を挙げていきます。

◆請願第3の1号

八街市内の通学路に関する請願

この請願について、議員間討議を行いました。

(請願の要約は本ページの下段)

経済建設

◆一般会計補正予算

問 農地台帳システムの改修は今回で何回目か。

答 農地台帳システムの大きな改修としては今回が初めてです。過去の改修として、平成から令和への改元の際に行っています。

問 産業まつり事業費について、コロナ禍により中止するにあたり、実行委員会ではどのような意見があったか。

答 国や県から示された感染予防のガイドラインに沿った形での開催は難しい。感染が収束しなければ開催は難しいのではないかと。といった意見があり、中止となりました。

問 榎戸と実住の市営住宅の解体により、それぞれ残り何棟ずつになるのか。

答 今回で榎戸はすべてなくなり、実住は5棟が残ります。

請願第3-1号 八街市内の通学路に関する請願 (※要約)

6月28日の市内の通学路において児童5名が死傷する交通事故が発生したことを受けて、子どもたちの安全な登下校を守るために、また二度とこのような痛ましい事故を起こさないためにも市議会で協議していただき、市内の通学路に関して以下のように要望します。

1. 学校、PTA、地域と連携し通学路の再点検、再評価を行い、グリーンベルト、路側帯など歩車分離ができる道路整備に対し迅速に対応していただきたい。また既存の白線等が薄く見えづらい箇所についても改めて引き直しなどの対応をしていただきたい。
2. ゾーン30や大型車の通行に関して注意喚起も含め、車両の規制の実施に向けて前向きに対応していただきたい。
3. ドライバーに対して通学路であることを認識するための看板等を設置していただきたい。
4. 各学校において交通安全指導などを行う際の備品購入などを補助していただきたい。

(※賛成全員により採択)

議案番号等	件名	結果	各議員の賛否																
			議長	誠和会					公明党			やちまた21	改革クラブ	新誠会	日本共産党				
				鈴木 広美	木村 利晴	山口 孝弘	林 修三	小菅 耕二	山田 雅士	小川 喜敬	角 麻子	木内 文雄	栗林 澄恵	小向 繁展	加藤 弘	林 政男	小澤 孝延	桜田 秀雄	新見 準

令和3年8月臨時会議案等賛否一覧																					
市長提出議案																					
議1	専決処分の承認を求めることについて（非常勤の特別職の職員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正）	承認	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議2	令和3年度八街市一般会計補正予算について	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議員提出議案																					
発4	飲酒運転撲滅等と交通安全対策における意見書の提出について	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発5	飲酒運転撲滅等と交通安全対策における意見書の提出について	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

令和3年9月定例会議案等賛否一覧																					
市長提出議案																					
議1	固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議2	教育委員会委員の任命について	同意	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議3	専決処分の承認を求めることについて（令和3年度八街市介護保険特別会計補正予算）	承認	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議4	令和3年度八街市一般会計補正予算について	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議5	令和3年度八街市介護保険特別会計補正予算について	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議6	令和3年度八街市下水道事業会計補正予算について	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議7	令和3年度八街市水道事業会計補正予算について	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議8	令和2年度八街市一般会計歳入歳出決算の認定について	認定	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×
議9	令和2年度八街市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×
議10	令和2年度八街市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×
議11	令和2年度八街市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×
議12	令和2年度八街市下水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について	原案可決及び認定	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議13	令和2年度八街市水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について	原案可決及び認定	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議14	八街市長及び副市長の給与の特例に関する条例の制定について	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議15	監査委員の選任について	同意	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※除斥	○
議16	令和3年度八街市一般会計補正予算について	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請3-1	八街市内の通学路に関する請願	採択	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議員提出議案																					
発6	コロナ禍による厳しい財政状況に対処し、地方税財源の充実を求める意見書の提出について	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発7	沖繩戦戦没者の遺骨等を含む土砂を埋め立てに使用しないよう求める意見書の提出について	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議案番号等欄 議・議案 諮・諮問 発・議員発議案 請・請願
 ※鈴木広美議長は採決に加わりません。
 各議員の賛否欄 ○・賛成 ×・反対 欠・欠席
 ※「除斥」とは…審議の公正を期するため審議事件と一定の利害関係がある議員は審議に参加できません。

意見書を国などに提出しました（一部要約）

議員発議 飲酒運転撲滅等と交通安全対策に対する意見書

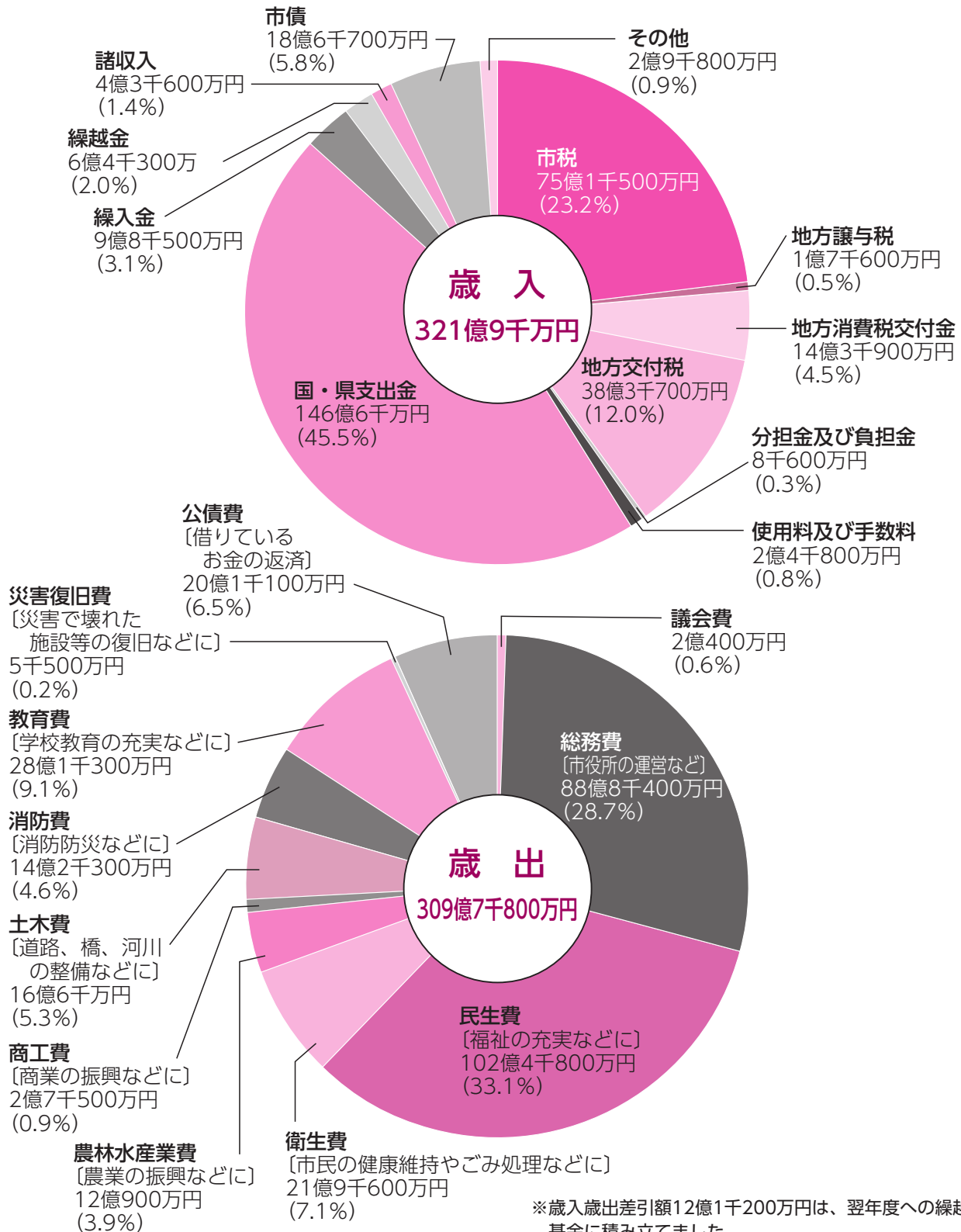
本市の市道において下校途中の小学生が飲酒運転のトラックに巻き込まれ、5人が死傷する痛ましい事故が発生いたしました。八街市議会としても市執行部と力をあわせて、このような交通事故が二度と起きないように全庁を挙げて取り組む所存ですが、国・県においても下記の取り組みにご配慮いただきますようお願いいたします。

- 1 信号機設置及び交通安全対策の予算の確保
- 2 全小中学校の通学路の時速30キロメートル速度規制
- 3 運行業者の各事業所でのアルコール検知及びインターロック導入等法律改正の国への要望
- 4 交通安全対策予算の財源措置及び交通安全対策補助金の適切な確保（増額要請）
- 5 歩道の整備や拡幅、横断歩道の補修、ガードレールなど防護柵の設置など交通安全対策の補助や財政支援の強化
- 6 市内小中学校における送迎スクールバスを運行するための支援
- 7 通学路における児童の安全を見守る人材の確保に必要な経費に対する財政支援

令和2年度各会計決算が認定されました

本決算は、9月22日から9月28日に決算審査特別委員会で審査が行なわれ、9月定例会最終日（10月1日）に委員長報告終了後、認定されました。

令和2年度一般会計決算



財政指標

区分	令和2年度	令和元年度	平成30年度
財政力指数	0.67	0.662	0.66
実質収支比率	7.7%	3.2%	4.8%
経常収支比率	95.6%	95.5%	95.5%
公債費負担比率	12.2%	13.0%	13.0%

■財政力指数

3年間の平均値で表す。1に近いほど財政力が強い。1を超えるほど余裕財源を持っていることになる。

■実質収支比率

実質収支額の水準を判断するもの。3%から5%が望ましいとされる。

■経常収支比率

財政構造の弾力性を示す指標として用いられ、この比率が高いほど経常一般財源に余裕がなくなると考えられ、通常は、75%から80%未満が標準とされる。

■公債費負担比率

財政の硬直性の高まりを示す指標。地方債の元利償還金に使われた一般財源の、一般財源総額に対する割合。一般的には15%が警戒ライン、20%が危険ラインとされている。

令和2年度一般会計・特別会計決算

区分	歳入決算額	歳出決算額
一般会計	321億9千万円	309億7千800万円
国民健康保険	84億4千700万円	82億4千500万円
後期高齢者医療	7億100万円	6億9千500万円
介護保険	49億1千500万円	47億8千万円

令和2年度下水道事業会計決算

区分	決算額
下水道事業収益	8億3千500万円
下水道事業費用	7億2千300万円
資本的収入	2億1千200万円
資本的支出	4億7千万円

令和2年度水道事業会計決算

区分	決算額
水道事業収益	12億5千500万円
水道事業費用	10億7千900万円
資本的収入	7千200万円
資本的支出	3億1千500万円

令和2年度一般会計決算、討論！（一部要約）

反対討論

令和2年度は、児童館建設、18才までの医療費無料化の実施などの取り組みを高く評価しますが、指摘をせざるを得ない点があります。

地方交付税の法定率を抜本的に引き上げ、地方債依存を早急に改善するよう国に強く求めることが必要です。次に、マイナンバーカードは国が一元管理する危険性ととも、情報流出を防ぐ保障がなく、利用拡大は市民の理解は得られません。次に水問題では、今ある県水の余剰水の活用と暫定井戸の存続で、低廉な価格で提供する取り組みを求めます。次に、国土強靱化地域計画の見直しでは震度6強を表記しましたが、6弱と6強の被害差がなく、最大の災害に備える取り組みが早急に求められます。次に、高規格のカーブミラー設置でより安全性を確保することを求めます。次に、高齢者施策で誰もが安い料金で、玄関先から利用できる乗合タクシーの一日も早い実現を求めます。次に、住宅リフォーム助成制度は地域経済活性化への大きな役割りを果たすため100%の執行を求めます。次に、計画的に低廉・低層の高齢者向け住宅で、安心して暮らせる環境整備は喫緊の課題です。次に、教員の休職に対し代替の講師の未配置は、県に対し教員の増員を求め、市独自での配置、また働き方の改善に取り組むことは喫緊の課題です。次に、給食費を未納・滞納せざるを得ない児童生徒の心理的負担の解消するため、就学援助制度の拡充・支援対策を強化することが必要です。次に、徴収事務は必死で支払いをしている実態を無視し、滞納者の財産を捜索する強権的なやり方は改善すべきです。最後に、15億円を超す不用額を出しています。事業がある程度確定した後、速やかに減額補正をし、市民要望に応えた市政運営、財源の有効活用をすべきです。「市民の命と暮らしを守ることを第一の八街市」にしていくことを求め反対討論とします。

賛成討論

歳入では、経済活動の停滞化により税収の確保が懸念され、歳出ではポストコロナに対応した事業費の増加が予想されます。こうした中、

新型コロナウイルス感染症対策に数多くの事業を実施しています。経営がひっ迫している中小企業者等に対して、1事業者に10万円を支給した「中小企業元気アップ支援事業」は、経営の回復に向けた一助となったものと評価します。子育て世代には、新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、児童手当を受給している世帯への「子育て世帯への臨時特別給付金給付事業」など、経済的負担を軽減させた施策は一定の成果がありました。また、高校生等までの医療費助成で、安心して育てることのできる環境はとても有意義な施策だと感じています。教育においては、いち早く児童・生徒に一人1台のタブレット端末を配置させたことは、学習環境改善の大きなツールと捉え、国や本市を支える人材育成を加速度的に進めることができます。災害対策では、発電機や防災用LED投光器の購入だけでなく、感染症対策に必要なパーティションや防護服などの購入、及び新たに市内3か所に防災備蓄倉庫を設置するなど、非常時における防災対策を行い、また、多くの団体や事業所と災害発生時の応急対策や活動協力に関する協定を締結しています。児童館の建設や老人福祉センターの改修の完了により、地域の拠点としてその役割が大きくなるものと期待しています。令和2年度から八街市総合計画2015後期基本計画、併せて第2次八街市まち・ひと・しごと創生総合戦略がスタートしました。コロナ禍においては難しいところがあるかと思われませんが、計画の実現に向けて、人口減少社会への対応を図りながら、着実な取り組みを望みます。

今後も、財政健全化の確保と様々な問題を抱え、先行きの見えない厳しい難局に対し、ここは経験豊かな北村市長が手腕を発揮され、乗り越えてくれることを期待し、賛成討論とします。

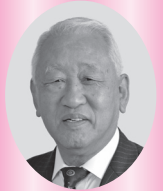
市政を問う!

一般質問は、市の行財政全般にわたって、執行機関に疑問点をただし、見解を求めるものです。
9月定例会の一般質問は、9月3日(金)、7日(火)、8日(水)の3日間に11名の議員が質問しました。(ここでは紙面の関係で、その一部を要約して掲載しています。)

代表質問

安心して子育てができる街に

やちまた21 加藤 弘



通学路の安全点検

問

6月28日の下校時の児童の死傷者を出した重大な事故を受け、通学路の緊急一斉点検を実施した結果は。

答

「命に関わる危険箇所」として、市内8校で全160か所が挙げられました。4日間にわたり、学校、佐倉警察署、千葉県市の担当課、教育委員会が現場を点検し、対応策と今後の見通しについて話し合いました。その結果、短期に対応できる箇所が107か所、時間を要する箇所が43か所、通学路として使われていない箇所が10か所でした。短期で対応できる箇所は順次対応を進めます。

問

調査後の新たな報告箇所は。またそれに対しての対応は。

答

調査終了後も区長や地域から報告がありました。通学路以外の要望もあるため、内容を精査し、対応します。

朝陽小付近の残土問題

問

数年前から朝陽小学校付近に残土の山が見受けられる。大雨による崩落などの事故が起る前に対処すべきでは。

答

平成28年1月に無許可での堆積を確認して以降、監視カメラの設置、行為者及び土地所有者への指導等を行ってきました。その結果、行為者から撤去する旨の文書の提出と一部の撤去が行われましたが、一部分のみの撤去と



▲グリーンベルトが敷設されている市内の通学路

なっている状況です。今後も、口頭及び文書により撤去を求めていきます。

コロナ禍での市民への支援

問

妊産婦へのワクチン接種の状況は。

答

8月27日から妊婦とそのパートナーの方への優先接種の予約を開始しました。一部医療機関と中央公民館では優先予約枠を設けています。

問

保健所の対応が変化しているが、どのような状況なのか。

答

感染者の急増により、保健所は患者の入院調整、健康観察に業務の重点を置いています。また、感染者の報道発表の内容の見直しにより、職業、推定感染経路やクラスターとの関連の事項が省略されることになりました。

問

感染者の低年齢化への対策・対応は。

答

イラスト付きの手書きの説明書などにより、マスクの着用、手洗い、消毒など基本的な感染対策の徹底をお願いと、注意喚起を行っています。

代表質問

有害鳥獣対策と落花生の普及

新誠会 石井 孝昭



農地利用の状況

問 八街市の営農型太陽光発電設備の設置状況は。

答 令和2年度末現在で122件、太陽光パネル下部での営農面積は約12・7ヘクタールです。

問 営農型太陽光発電で主に栽培されている作物や品目は。

答 サカキ、シキミ、ブルーベリー、ミョウガ、フキが主に栽培されています。

問 農地所有適格化法人の事業要件の変更については。

答 農地法第2条第3項の規定により、その主たる事業が農業と関連事業、それに関連する農産物の加工販売とされていますが、本年4月1日に改正され、営農型太陽光発電事業、バイオマス発電事業、バイオマス熱供給事業の3事業が新たに追加されました。

農業振興の状況

問 農業・農村の有する多面的機能の維持・強化の取組は。

答 本市では、鹿島川上流地域の水田で、用草、大谷流、小谷流、勢田、岡田、根古谷の農家を中心に構成された鹿島川上流地区地域資源保全会が活動しています。

法面の補修や草刈り、水路の泥上げ、台風の大雨時のパトロール、災害被害による環境整備など、地域の共同活動により地域資源の適切な保全管理が行われています。

問 今後、榎戸地先などを広域に区画整理し、水田の適正な確保と多面的機能の維持向上に資する地域を指定して整備促進を図る考えは。

答 高崎川上流である榎戸地域には土地改良区が組織されており、今後も引き続き事業の普及促進を図っていきます。

問 有害鳥獣による農作物の被害状況は。

答 被害面積では平成30年度が32ヘクタール、令和元年度が77ヘクタール、令和2年度が44ヘクタールです。被害金額では、平成30年度が185万円、令和元年度が361万円、令和2年度が224万円です。

猟友会によるカラスの捕獲実績は、平成30年度が113羽、令和元年度が99羽、令和2年度が98羽です。

箱わなによるタヌキ、ハクビシン、アライグマの捕獲実績は、平成30年度が30頭、令和元年度が65頭、令和2年度が66頭、今年度は8月末時点で71頭を捕獲しています。

問 被害軽減に向けて、早期の八街市の鳥獣被害対策協議会の設置と、鳥獣被害対策に有効な電気柵の補助制度の創設は。

答 農作物被害の防止策として電気柵が有効な手段と考えています。補助金の受け皿になる鳥獣被害対策協議会の設立を進めています。

問 「八街市落花生の普及促進に関する条例」制定後の市の取組と農家の皆さまに経済的に有益な今後の普及促進は。

答 県の補助事業を活用した機械の導入を支援し、作付け面積の確保に努めています。また、八街産落花生の品質を維持するため、落花生の原種を生産している団体への支援、定期的な種子更新を推進しています。これからも、八街産落花生のブランド力を活かし、さらなる消費拡大に努め、生産者の皆さまの生産意欲の向上につなげていきます。



▲スイカを食べているアライグマ

代表質問

通学路の安全対策を！

公明党 木内 文雄



市道の安全対策

問 市道住野21号線は通学路に
なっているが、一部整備がさ
れていない。また、その他の市道
も通学路として危険な状態にあ
る。市の対応は。

答 雨天時の通行に支障がある
ことは認識しています。隣地
地権者との協議・調整を図りなが
ら、道路境界の確定に向けて努力
していきます。

県道77号線の歩道整備

問 県道77号線の途中で歩道が
切れている箇所については、
事故も発生しており、危険な状態
にある。また、アウトレットモー
ル入り口付近まで歩道が整備され
ていない。市の対応は。

答 歩行者の安全を確保するた
めには、歩道の整備が重要と
考えていますので、印旛土木事務

所に早期実現に向けて要望してい
きます。

通学時の
ふれあいバス無料化

問 全区区でのスクールバスの
運用が望ましいと思うが、利
用を促進する上で通学時の無料化
が必要と考える。市の対応は。

答 児童の中には、民間路線バ
スを利用して登下校している
児童もいることから、費用負担の
バランス等を考慮し、ふれあいバ
スの料金についても、引き続き現
行の料金での利用をお願いしたい
と考えています。



飲酒運転撲滅！

問 市内の企業への飲酒運転禁
止の啓発について、現在の状
況は。

答 今回の飲酒運転による重大
事故を受け、7月9日に、市
内の1千450事業者を対象に、
飲酒運転根絶及び安全運転と交通
ルールの遵守をお願いする文書を
送付しました。

問 市役所職員へのアルコール
チェックの実施は。

答 公務で運転する前に所属長
がアルコール検知器を使用し
て呼吸検査を行うとともに、免許
証の確認も実施しています。



▲アルコール検知器

空き地対策

問 空き地対策には、相続等を
円滑にするための対応が必要

と考えるが、市の対応は。

答 納税義務者に対して、相続
登記の義務化や所有者不明土
地管理制度が創設されたことを周
知し、円滑な相続等につなげたい
と考えています。

問 八街市には所有者不明の土
地がどのくらいあるのか。

答 筆数にすると119筆、面
積で約4万平方メートルと
なっています。

参 考

東京ドーム1個分が、
約4万7千平方メー
トルです。

問 所有者不明土地措置法が令
和元年6月に施行され、公共
事業等に利用しやすくなった。所
有者不明の土地を有効活用するな
どの考えは。

答 関係各課と情報を共有し、
土地所有者不明の土地の有効
活用等について協議します。

代表質問

命を守る対策を！

誠和会 山口 孝弘



通学路安全対策

大変つらく悲しい事故が
あり、二度とこのような事故を
起こさないためにも早急な対策が
求められる。そこで、子どもたち
の命と安全を守るために、通学路
安全対策の進捗状況と今後の整備
計画は。

2号線は、外側線や横断歩道
が引かれ、置きガードレール及び
狭窄、ハンプが設置されました。
今後の整備計画として、短期で対
応できる107か所に順次対応を
進めます。今後も連携をしながら、
ハード面、ソフト面の対応を効果
的に組み合わせ、通学路の安全対
策を着実に進めます。

財源の確保は。

国の補助制度を活用してい
るほか、財政負担の平準化を
図るため、地方債を活用し、計画

的に整備していきます。

ふるさと応援寄付金など、
あらゆる手段を活用し、整備
していく考えは。

ふるさと応援寄付金の中
に交通安全対策事業を設けてい
ます。現在、4件のご寄付をいた
だいています。



▲設置されたハンプ等

スクールバスの導入を含
め、その後の動向や進捗状況
は。

朝陽小学校と二州小学校の
2校を調査検証校とし、ス
クールバス運行の効果や可能性に
ついて検証していきます。そのほ
かの学校のスクールバスの運行に
ついては、今後、国の動向も注視
しながら、慎重に検討します。

スクールバスの拡大と新た
な形でのスクールバスの導入
については、ふれあいバス等を含
めたハイブリッド方式でのスクー
ルバス計画が必要なのではないか
と考えるが。

スクールバスとして、ふれ
あいバス、路線バス等々、様々
な形を使った安全な登下校の方法
がないか模索していきます。歩行
者の安全を確保するためには、歩
道の整備が重要と考えていますの



▲二州小学校に導入されたスクールバス

で、印旛土木事務所に早期実現に
向けて要望していきます。

これについて市長の考え
は。

今回、本市で取り組む通学
路の安全確保の手段として、
また事故後の心理的ケアとして運
行させるスクールバスは、全国で
も例のない事業だと考えていま
す。本市としても、このスクー
ルバスを運行する中で生じる課題や
効果等々をしっかりと検証しなが
ら、国の動向を注視し、慎重に検
討します。

その他の質問

- ◆新型コロナウイルス対策
- ◆防災力の強化

【関連質問】山田雅士議員

交通安全教室の内容は。

佐倉警察署からの基本的な
交通ルールの指導や、今回新
たな取組として、地区児童会で危
険箇所の確認をし、安全な道路の
歩き方、渡り方を指導しました。

代表質問

新型コロナウイルス対策の強化を

日本共産党 丸山 わき子



ワクチン接種の状況

問 コロナワクチン接種の状況は。

答 8月30日現在、市民の接種は1回目54・2パーセント、2回目42・5パーセントです。保育士や教員等の接種は、市内医療機関の協力と職域接種により、全体で72・1パーセント、保育士等の状況は、私立を含めた全体で91・3パーセントです。

問 今後、若い世代の接種率を高めるための検討はされているのか。

答 はがきで接種予約の開始をお知らせして、できるだけ多くの方が接種できるように努めます。

自宅療養者の支援

問 直近の入院、宿泊療養、自宅療養者はそれぞれ何人か。

答 9月2日現在、入院6人、宿泊療養1人、自宅療養128人、調整中28人です。

問 ほとんどの方が自宅療養を強いられており、自宅療養中の急変、重症化、死亡という事態が県内でも報告されている。自宅療養の不安の解消や、家族感染の抑制のために、隔離と治療に専念できる施設が必要だが、市長の考えは。

答 知事に対して、印旛郡市7市2町・県市長会と連携しながら、しっかりと要望をします。



問 自宅療養者への食糧支援が届くまでに一週間以上かかっており、迅速な対応を求めるが。

答 一刻も早く療養者に食料品をお届けし、かつ、保健所の負担を軽減するための方策を関係機関と連携し、立てていきます。

PCR検査の状況

問 ワクチン接種対象外の12歳以下の子どもの感染が増加している。保育園・幼稚園・学校での無料PCR検査の実施を求めるが。

答 八街市新型コロナウイルス感染症に係る検査実施に関する指針に基づいたPCR検査を実施しています。

問 市が行っているPCR検査は、感染が確認された段階での検査である。感染者数の3割を占める無症状者からの感染を防ぐための検査を求めるが。

答 市民の皆さま方には引き続きマスクの着用、あるいは密の回避、石けんによる手洗い、手指消毒といった基本的な感染症対策に努めていただきたいと思います。

コロナ禍の経済対策

問 中小企業等新しい生活様式応援事業補助金制度が発足したが、活用が全体的に低迷しており、新たな支援事業への転換が必要だと思うが。

答 現状の感染拡大が及ぼす経済への影響を考慮し、新たな支援策を現在検討しています。

問 どのような支援策か。

答 昨年に実施した中小企業元金アップ給付金と同様の支援金の支給を検討しており、なるべく早い時期に実施します。



個人質問

住みよい街づくり

誠和会 木村 利晴



外国人との共存・共生

外国人居住者へのゴミ出し
ルールの周知は。

ゴミの分別方法や、ゴミ出
し日などをよく理解されてい
ない外国の方々もいますので、市
民の皆さまか

らの要望があ
れば、言語に
応じた表示板
などを随時作
成し、対応し
ています。



ゴミステーションの清掃
は、地域の人たちが交代で
行っている。外国人居住者に対す
る清掃活動への参加の周知は。

ゴミステーションの清掃活
動は、利用する皆さまに行つ
て頂いています。外国人か否かを
問わず、市では、清掃当番などの
決まり事やルールがあることをお
伝えしています。

住人と外国人居住者との共
存、共生の秘訣は。

言葉の壁の解消に取り組ん
でいる事例が多く見られま

す。本市も9月以降、八街市国際
交流協会と共同で外国人の方々
に対する日本語教室を開催する予定
です。

空き地・空き家対策

空き地や空き家の草木が繁
茂し、危険である。行政とし
てどのような管理をしているの
か。

八街市空き地の管理の適正
化に関する条例に基づき、雑
草や低木が繁茂し、付近に害を及
ぼしたり、火災の原因になる場合、
空き地の所有者に対して文書によ
り適正な管理を行うよう指導や助
言を行っています。

個人質問

気候危機に備えを

日本共産党 京増 藤江



冠水対策は

実住小学校のグラウンド脇
の造成地の面積及び雨水流出
量は。

面積は、4千600平方
メートルで、雨水貯留につい
ては宅地内処理です。

各地で災害が多発している
が、規制等に対し、どのよう
な意見が出ているのか。

気候変動による豪雨の激甚
化等を踏まえ、排水機場や排
水ポンプ等の増強、排水処理対処、
内水浸水対策の強化について、国
が十分な財政措置を講じ、国土強
靱化、防災・減災対策等の充実と
強化することを全国市長会、千葉
県市長会で決
議し、要望し
ています。



便利なふれあいバスに

前回の改正時に、バス路線
から外された地域の住民の

方々からの「バスがなければ生活
できない。週に2、3回でもいい
から走らせてほしい」という要望
に対し、次回の見直しの際には検
討したいと担当課は答弁したが、
今回の見直しでどのように検討し
たのか。

接続可能な公共交通ネット
ワークは、ふれあいバスだけ
ではありません。民間路線バス、
タクシー交通、八街市が実施して
いる事業もあります。それらを連
携して利用していただきたいと考
えています。

その他の質問

◆高齢期を生き生きと暮らすため
に、補聴器購入の助成制度の創
設

個人質問

コロナ禍での高齢者福祉と教育

新誠会 小高 良則



高齢者福祉

問 高齢者福祉の充実を求めるが。

答 コロナ禍にあって、厳しい状況が続いていますが、在宅有償サービス事業、友愛訪問や高齢者サロンの開催など、社会福祉協議会や地区社協が実施する様々な取組と連携を図りながら、高齢者福祉の充実に努めていきます。



コロナ禍での授業

問 タブレット型PCが一人一台端末として子どもたちに支給された。このタブレット教材によるコロナ禍での授業状況は。

答 各学校ではGIGAスクール構想によって、一人一台端

個人質問

「植草・里見賞」の創設を

改革クラブ 桜田 秀雄



「植草・里見賞」の創設

問 オリンピックは参加することと意義がある（IOC第二代会長クーベルタン男爵）。八街市出身者の初のオリ・パラ出場を記念し「植草・里見賞」の創設は。

答 植草歩選手、里見紗奈選手の栄誉と功績を讃え、スポーツ振興を目的として、新たな表彰規定の創設を進めています。

道路行政

問 国道409号と八街バイパスの交差点信号機に愛称名の設置を。

答 印旛土木事務所と調整します。

問 市道六区19号線に自動車待機所の設置を。

答 地元区と協議し、土地所有者の協力が得られれば設置を検討します。

問 市道二区21号線（高木団地内）は、八街バイパス開通後、ぬけ道として交通量が多くなっている。安全対策は。

答 通り抜けを抑制し安全確保のため、看板や路面標識の整備を進めます。

問 過去3回も車に突っ込まれた角地の住宅もある。安全対策は。

答 現地確認した上で、対応します。

問 市道大東11号線側溝の面をかさ上げし、蓋をしては。

答 ひとつの選択肢として検討します。

その他の質問

- ◆住民投票条例・空き家対策条例・口利き記録制度の創設
- ◆市道住野16号線の歩道整備
- ◆スクールバスの導入を国策とするための閣議決定

個人質問

「通学路整備」を再び問う

改革クラブ 新見 準



通学路整備の進捗

問 昨年、通学路の危険な箇所を整備する質問をしたが、その後の安全対策の進捗状況は。

答 国道409号沿いの通学路の安全対策を進めています。

問 通学路の見守り隊がない箇所がある。押しボタン式信号機の設置の進捗は。

答 各学区からも要望があり、公安委員会に強く要望していきます。また、「横断歩道あり」の路面標識も検討しています。

問 未舗装や劣化した通学路の舗装補修の進捗は。

答 舗装整備を行い、歩行空間を広くし、児童が安全に通行できる通学路の整備に努めます。

問 六区1号線のグリーンベルトの拡張は。

答 隣接地権者の確認をし、舗装が可能であれば舗装の上、グリーンベルトを設置します。

問 スクールバス運行は、朝陽小学校と二州小学校の2校だけなのか。

答 その2校の検証を基に検討します。

問 中学校の通学は遠距離のため、暗くなると女子は犯罪にあう可能性もある。中学校にもスクールバスを導入すると1校あたりの予算は。

答 経費は、1台あたり年間約1千万円です。

問 お金が足りないなら借金しなくても子どもの命を守るべき。中学校にもスクールバスの導入を。

答 交通安全対策や安全確保を目的とした補助制度はありませんが、補助を受けられるように国や県に要望します。



個人質問

人にやさしい街づくり

公明党 角 麻子



メンタルヘルス対策

問 コロナ禍におけるメンタルヘルス対策は。

答 月に一回、専門スタッフによる「こころの健康相談」や、心に悩みを持つ方が自由に集まり好きなことができる「こころのスペース」を開催しています。また、各種相談窓口が掲載されている冊子を配布しています。

問 ストレス度を自己判断できるシステム「こころの体温計」の導入は。

答 実施している自治体の取組状況を調査、研究します。

LGBTへの対応

問 教職員研修の現状は。

答 講演や動画を活用した研修に取り組んでいます。また、日頃から新聞記事やSNS等で取り上げられた情報を共有し、意見

交換の機会を設け、人権感覚や人権意識の向上に努めています。

制服選択制は

問 中学、高校で制服の自由選択制を導入する学校が全国的に増えているが、生徒、保護者からの要望等は。

答 本市中学校長会では今後の制服のあり方を協議していますが、生徒や保護者からの要望は挙がっていません。

問 アンケートを実施し、生徒や保護者の声を聴いては。

答 制服選択制には長い期間が必要ですが、今後、アンケート調査を継続的に行い、生徒や保護者の意見を聞き、中学校長会へ呼びかけていきます。



その他の質問

◆HPVワクチンの対応

「ぼっち」の買い物代行サービス

この事業は、八街市・八街商工会議所（当初5年間は千葉県からの補助金もあり）からの補助金を利用して、八街駅南口商店街振興組合が運営する「買い物代行サービス」を平成26年度より行っており、八街駅南口階段下の「八街市推奨の店 ぼっち」が運営しています。

当初は、八街駅周辺の商店のみを対象としていましたが、現在はお客さんのご要望によりスーパーでの買い物の代行サービスが主となっています。独居世帯・病気やケガなどが理由で買い物に出られない方を中心に好評を得ております。特に、交通の便の悪い八街市南部の方のご利用が多いです。また、南部地域包括支援センターの方からのご紹介件数も多くご利用されています。

ご利用の場合は、前日までに買い物の商品を電話またはファックスにて注文頂き、翌日午前中に買い物、14時から17時に配達しております。利用料は、配達あたり150円とお買い物金額の10パーセントをお届け時にお支払いして頂いています。土曜日・日曜日が休業となっています。

本来は、スーパーの商品などを積んだ「移動販売」がお客さんの要望が多いかと思いますが、スーパーにある商品を選んで配達してもらえるサービスでも満足頂いています。

ご利用の際は、ご来店なされずとも電話にて登録（TEL 444-6007）できますので、買い物でお困りの方は遠慮なくお問い合わせください。



次回12月定例会日程（予定）

日	月	火	水	木	金	土
11/28	29	30 <input type="checkbox"/> 本会議 定例会開会	12/1	2	3 <input type="checkbox"/> 本会議 一般質問	4
5	6	7 <input type="checkbox"/> 本会議 一般質問	8 <input type="checkbox"/> 本会議 一般質問	9	10 <input type="checkbox"/> 本会議 議案質疑	11
12	13 <input type="checkbox"/> 委員会 総務	14 <input type="checkbox"/> 委員会 文教福祉	15 <input type="checkbox"/> 委員会 経済建設	16	17	18
19	20	21 <input type="checkbox"/> 本会議 定例会閉会	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	1/1

○会議開会予定時刻○

※本会議・委員会…午前10時

※：パソコン、スマートフォンなどでインターネット中継をご覧になれます。



編 集 後 記

TOKYO2020オリンピック&パラリンピックが開催され、本市でも感動が沸き起こりました。

コロナ禍の中、まだまだ不安は残り、蓄積された課題が多くありますが、次なる社会へ大きく踏み出すために、八街市議会は市民に寄り添いながら、安心と希望を持てる八街市の構築に全力で取り組んでまいります。

9月定例会を終え、八街市議会は議会運営委員会と3常任委員会、2特別委員会が新たな体制でスタートしました。今後も市民の皆様が開かれた議会と親しまれる市議会だよりの発行に向け、更なる研鑽と研究に邁進してまいります。

どうぞ、お気軽にご感想やご意見をお寄せください。

（広聴広報特別委員会委員長 栗林 澄恵）